

9.5

◆ 救をアシロるに ◆

純粋

の 人道問題として 政治的意 見の如何之をれ 救済よせ

■今日のロシア飢饉救済デーの意義を御見下
 ■猶豫はならぬ。今ロシアには三千五百萬の飢民が死に類して居ます
 ■内六百萬人は頑是ない子供です。吾々は人類愛の上から之れを見殺にする事は出来ませぬ
 ■多少に拘らず大方の義金を募ります。義金は直接に本委員会が若くは最寄りの信用ある労働組合を通じて御交附を願ひます

■貴下の友人、知人に、出来だけ廣く本會の趣旨を宣傳し。且つ寄附の勸誘を願ひます

■寄附金と繪葉書の利益で既に金九百拾貳圓拾四錢也に達しました。(八月廿一日)本會は取敢ず之れに金八拾七圓八拾六錢を加へ金壹千圓として在ベルリン國際労働者ロシア飢饉救済委員会に送金しました
 ■今後壹千圓に達する都度送金致します

内部本盟同總働本日 二町國四田三區芝市京東
 會員委濟救饑飢アシロ者働勞
 番七五一三京東替振 番〇九二三輪高話電